

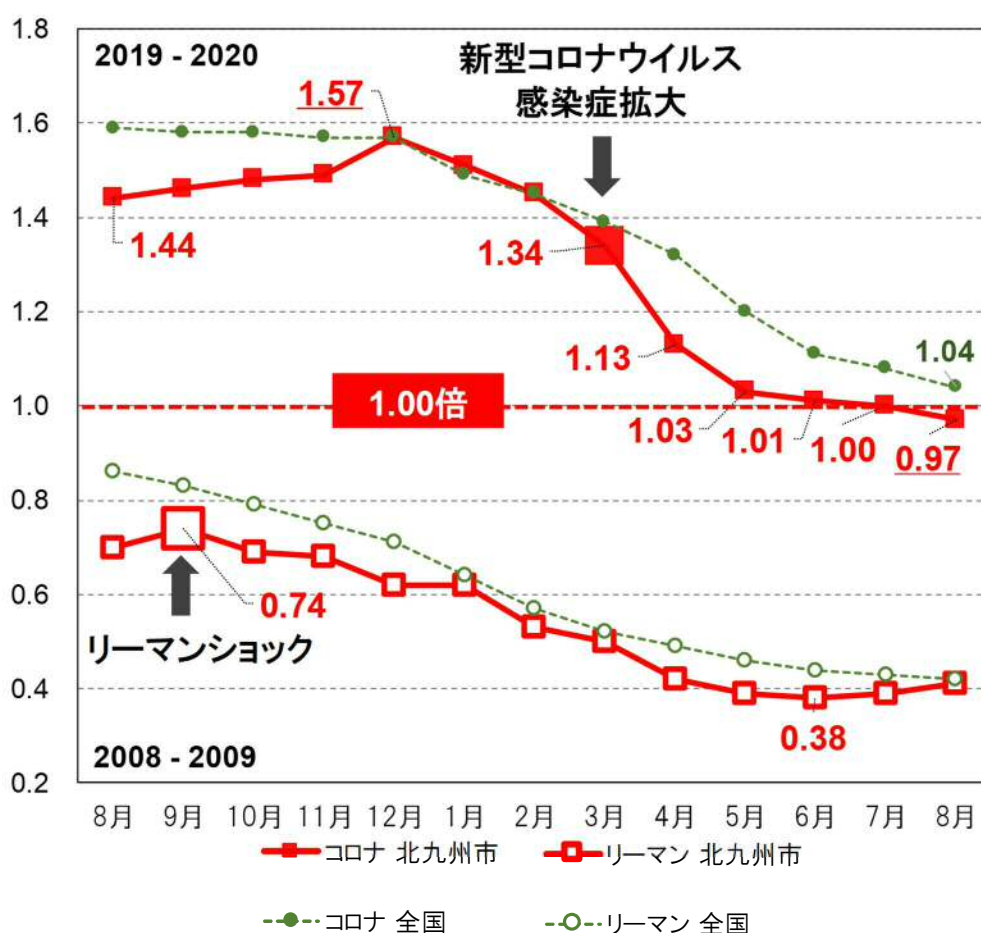
本市の雇用情勢及び地元就職促進の取組について

1. 本市の雇用情勢

(1) 有効求人倍率の推移

○本市の有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症の影響により4月から5月にかけて大幅に低下し、直近8月には、0.97倍となった。

○リーマンショック時の有効求人倍率は、発生前から1.00倍を下回っており、0.38倍まで低下した。

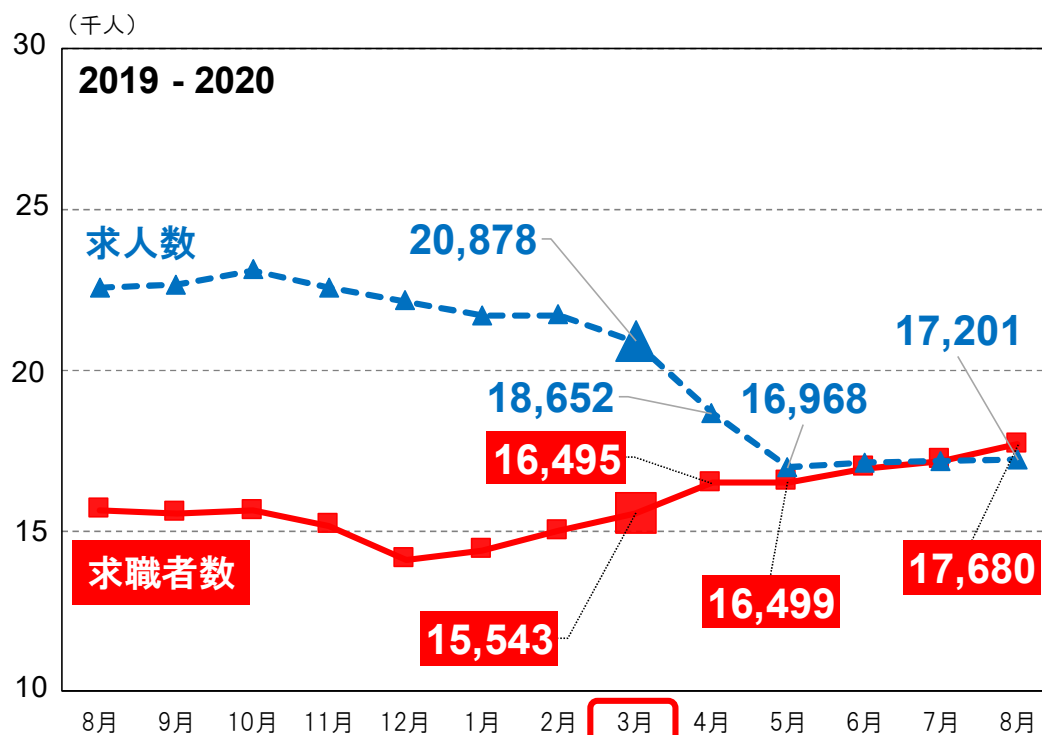


(単位:倍)		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
コロナ時 求人倍率 2019-2020	北九州市	1.44	1.46	1.48	1.49	1.57	1.51	1.45	1.34	1.13	1.03	1.01	1.00	0.97
	全国	1.59	1.58	1.58	1.57	1.57	1.49	1.45	1.39	1.32	1.20	1.11	1.08	1.04
リーマン時 求人倍率 2008-2009	北九州市	0.70	0.74	0.69	0.68	0.62	0.62	0.53	0.50	0.42	0.39	0.38	0.39	0.41
	全国	0.86	0.83	0.79	0.75	0.71	0.64	0.57	0.52	0.49	0.46	0.44	0.43	0.42

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響による求人・求職者数の推移

○求人数は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、4月から5月にかけて大幅に低下したものの、6月からは、3か月連続で回復している。

○求職者数は、感染症拡大直前の1月から、微増している。



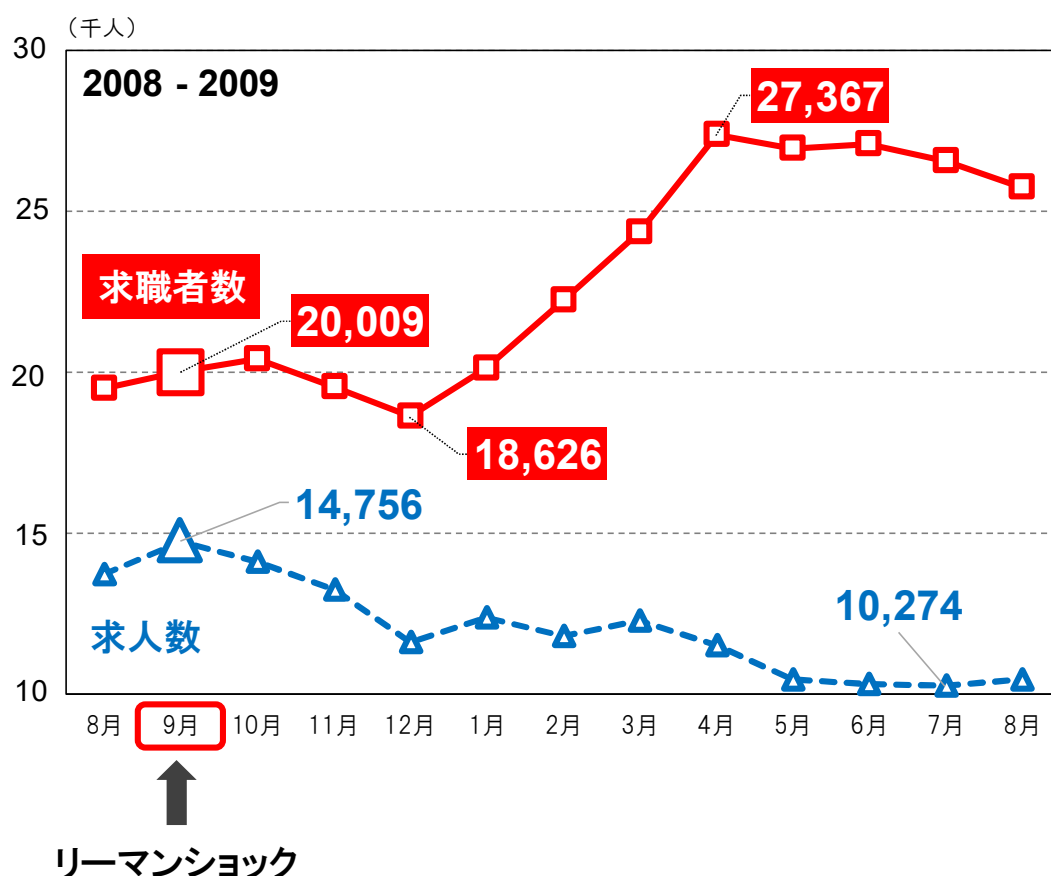
新型コロナウイルス感染症拡大

(単位:人)

	2019年 8月	2019年 9月	2019年 10月	2019年 11月	2019年 12月	2020年 1月	2020年 2月	2020年 3月	2020年 4月	2020年 5月	2020年 6月	2020年 7月	2020年 8月
求 人 数	22,551	22,646	23,101	22,548	22,141	21,688	21,714	20,878	18,652	16,968	17,109	17,168	17,201
求 職 者 数	15,631	15,541	15,628	15,168	14,100	14,391	14,985	15,543	16,495	16,499	16,944	17,186	17,680
求 人 倍 率	1.44	1.46	1.48	1.49	1.57	1.51	1.45	1.34	1.13	1.03	1.01	1.00	0.97

(3) リーマンショックの影響による求人・求職者数の推移

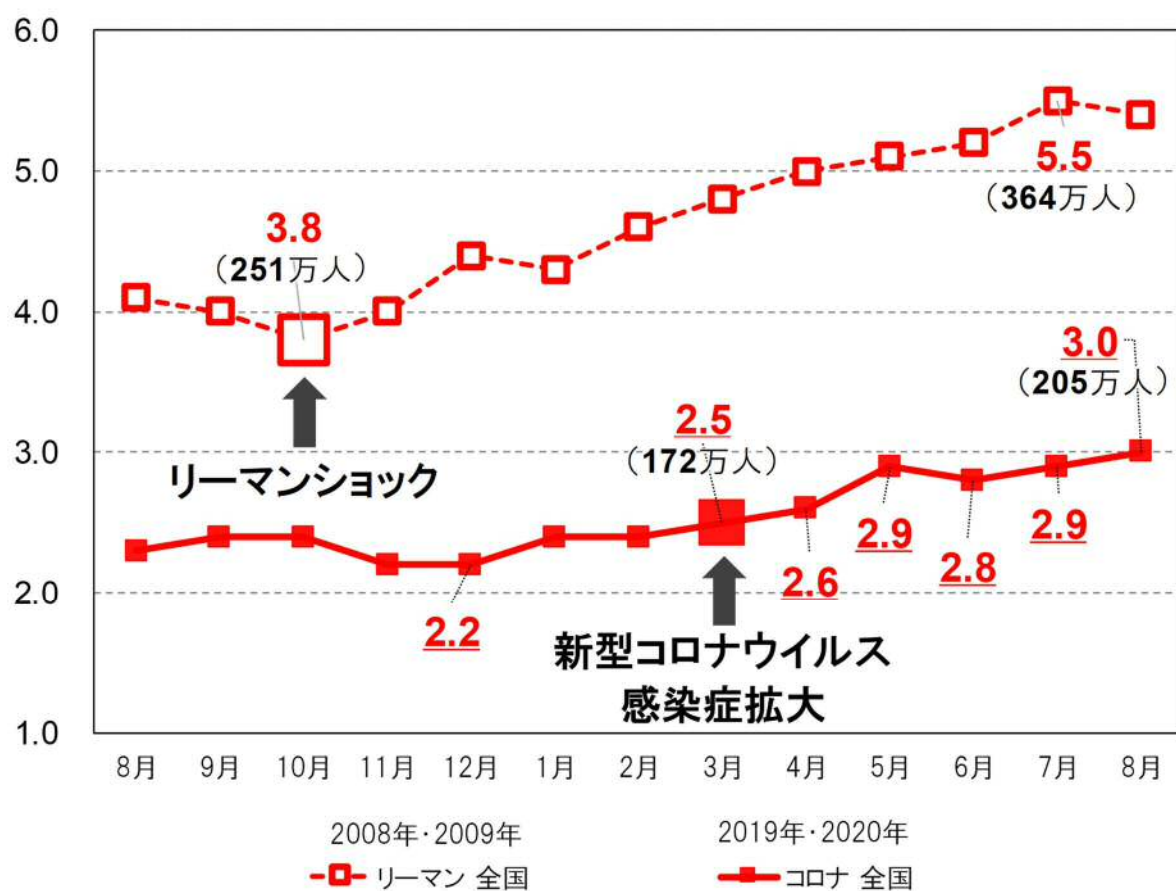
- リーマンショック発生前から、求職者数が求人数を大幅に上回っていた。
- リーマンショック発生後、求人数は減少を続け2009年7月に最少となった。
- リーマンショック発生後、求職者数は12月まで減少し続けたが、2009年1月から急増し、同年4月に最多となった。



(単位:人)

	2008年 8月	2008年 9月	2008年 10月	2008年 11月	2008年 12月	2009年 1月	2009年 2月	2009年 3月	2009年 4月	2009年 5月	2009年 6月	2009年 7月	2009年 8月
求 人 数	13,730	14,756	14,137	13,247	11,624	12,391	11,835	12,280	11,534	10,480	10,341	10,274	10,444
求 職 者 数	19,509	20,009	20,400	19,550	18,626	20,135	22,214	24,348	27,367	26,951	27,063	26,561	25,736
求 人 倍 率	0.70	0.74	0.69	0.68	0.62	0.62	0.53	0.50	0.42	0.39	0.38	0.39	0.41

(4) 参考：全国の完全失業率の推移



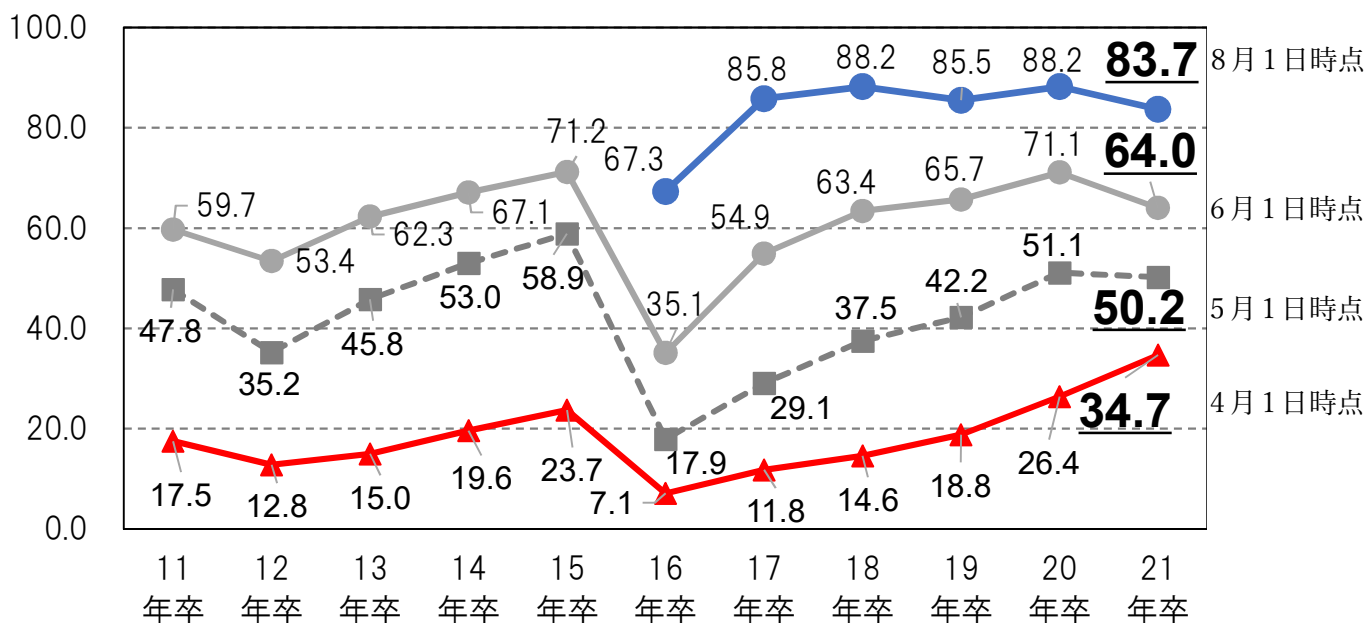
(単位:%) 季節調整値	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
コロナ時 求人倍率 2019-2020	2.3	2.4	2.4	2.2	2.2	2.4	2.4	2.5	2.6	2.9	2.8	2.9	3.0
リーマン時 求人倍率 2008-2009	4.1	4.0	3.8	4.0	4.4	4.3	4.6	4.8	5.0	5.1	5.2	5.5	5.4

2. 大学生の就職状況

(1) 《全国》 大学生の就職内定状況

○2021年3月に卒業する学生の今年の4月時点の就職内定率は、34.7%と過去10年間で最高。

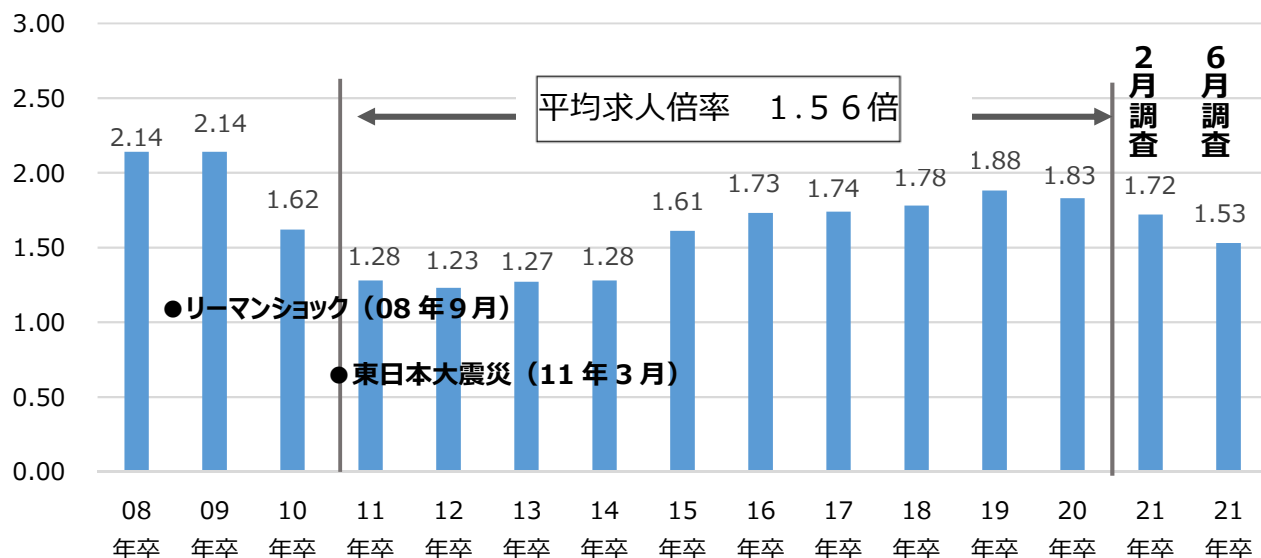
○新型コロナウイルス感染症の影響により、伸びが鈍化し、8月の時点では、83.7%と前年を下回っているが、依然として高水準。



(出典) 株式会社ディスコ キャリスタリサーチ 2020年8月

(2) 《全国》 大卒求人倍率

○今年6月の大卒求人倍率は1.53倍（前年1.83倍）。



(出典) リクルートワークス研究所 第37回ワークス大卒求人倍率調査 2020年8月

3. 市内の企業・大学等の声

(1) 企業

- 今年度は、当初計画通りの採用を予定している。
- 現状を好機と捉え、採用数を増やす。
- 感染症収束を考えると人員は不足しており、良い人材がいれば採用を検討する。
- 当初計画よりは採用数を絞るが、新卒採用は継続する。

(2) 大学・学生

<大学>

- 一部の業界で求人数は減少しているが、学生数に対して十分な求人がある。
- 例年より内定のスケジュールは遅れているが、卒業時には例年並みの内定率になる見込み。

<学生>

- 関東圏への就職を考えていたが、コロナの影響で、地元就職に切り替えた。
- 合同会社説明会で地元で就職したい企業が見つかった。

(3) その他

<市内人材派遣会社>

- 派遣先から契約を終了された場合も、次の派遣先を確保しており、十分に雇用は維持できている。

<ハローワーク>

- 失業者が増加しているというよりも、一時的な休業等で先行きに不安を感じた方が、転職等の相談に来ているケースが多い。

4. 地元就職促進の取組及び実績

(1) 新規学卒者の地元就職実績

○2019年度の新規学卒者の地元就職実績は、4,106人であり、前年度比、145人増加。

(単位：人)

	2018年度 (A)	2019年度 (B)	(B) - (A)
北九州地域	3,281	3,341	60
九州・山口一円 PJ	680	765	85
全体計	3,961	4,106	145

※北九州地域：北九州市、中間市、遠賀郡、行橋市、豊前市、京都郡、築上郡

※新規学卒者：高等学校、高等専門学校、専門学校、短期大学、大学（院を含む）

(2) 地元就職促進の取組

①WEBを活用した就職活動支援（2020年3月～9月）

	参加者数	備考
合同会社説明会	377人	3、6、7月開催
セミナー	984人	6～9月開催
個別支援	75人	WEB就活の方法
計	1,436人	

②合同会社説明会

開催日	参加者数	備考
2020年9月5日	558人	
10月21～23日	—	「未内定者相談会」実施
2021年1月	—	「未内定者相談会」実施

【未内定者相談会（2020年10月～）】

○内定を取得できていない学生に対し、「未内定者相談会」を定期的に開催し、学生一人一人に丁寧に寄り添った支援をしていく。

③参考：その他地元就職の取組

ア：北九州ゆめみらいワーク

- 小・中学生や高校生、大学生等を対象に、地元企業の仕事内容や地元大学の研究等について、直接聞き、体験できるイベントを開催し、企業や大学の魅力等を伝えるとともに職業観を醸成し、各自に合った職業選択につなげる。
- 2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、業界研究動画を配信するなどWEBでの開催を予定。

イ：九州・山口一円の学生就職応援プロジェクト

- 九州・山口の約100校の学生に市内企業やまちの魅力を体感する機会を創出し、本市への興味関心を高め、社会動態プラスへとつなげる取組を実施。
- 2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、メールによる情報発信やWEBを活用した合同会社説明会などを実施。

※2020年度実績（～9月）

	参加者数	実施回数
WEB 合同会社説明会等	396人	4回

ウ：インターンシップ

- 学生の地元就職への関心を高めるため、地元企業の魅力を体験できるインターンシップを実施。令和2年度も、体験型及びWEBによるインターンシップを実施。

	参加者数	備考
夏季（課題解決型含む）	47人	春季も実施予定